



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



4

2025年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



二月十八日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部・埼玉北部支部合同例会」を開催。本合同例会は年に一度の恒例行事として、回を重ねること十四回目。「二〇〇年企業が目指す次の一〇〇年」四代目社長の社員(幹部)育成術」と題して、各種軸受・自動車関連部品の製造および販売を手掛ける三矢精

工(株)、代表取締役・高橋尚樹氏(埼玉北部支部)が自身の経営体験を報告しました。

高橋氏は、父(二代目社長)の他界をキッカケとする入社経緯を振り返った上で、当時の同社について「銀行からは三行半を言い渡され、社内も酷い状況だった」と説明。その後、三代目社長に就任し、超ワマン経営者だった母とは「怒鳴り合いのケンカが絶えなかった」と言います。また、そうした経緯から「目立つことを避け、言われたことしかない、考えて行動しない人材ばかりになっていた」と当時の社員の様子を振り返りました。

自身が四代目社長に就任後は、将来を見据えた社員育成に注力。同社で働く上でのマインドや基本事項を示した「製造五訓」の作成・浸透をはじめ、経営理念・方針に基づく各部署での目標設定と、その実行などに取り組んだ経営実践を紹介しま

伊勢崎支部・埼玉北部支部合同例会

100年企業が目指す次の100年

した。特に社員育成で意識したポイントについては「自発性と自覚の醸成。自分たちで会社を良くする」という気持ちを持つってもらうことを大切にしました」と語りました。

報告終了後は「社長も社員と共に育つ(共育)企業とは？」をテーマにグループ討論を実施。その後の懇親会を含め

て、支部・県の垣根を超えた活発な意見交換や交流が図られました。参加者アンケートには「社員教育や経営計画など、やり続けることの重要性を改めて



実感」「一人ひとりの社員と向き合う経営者の姿勢が大事」「学びや気づきの多い合同例会を今後も続けていきたい」などの感想が綴られていました。

同友会と経営、不離一体の歩み

桐生支部2月例会（青年部合同）

二月二十一日（金）、桐生商工会議所を会場に「桐生支部二月例会（青年部合同）」を開催。不動産業の（株）ハセイプランニング、専務取締役・周藤亮佑氏（桐生支部）が「同友会と経営、分離一体の歩み／＼九年間の学びの集大成とは？」と題して報告しました。

母（社長）・自分・弟の会社組織であるため、同友会に入会

な世界しかなかった」と語る周藤氏。入会後は支部役員や研究会実行委員長、桐生支部長などの役割を積極的に受けたほか、全国行事や経営指針をつくる会などへの参加を通して、気づきや学びの会得、自身の意識が大きく変化していったエピソードを紹介しました。また、経営理念にも掲げる「故郷（桐生）」への思いについても触れ「桐生の街に明かりを灯すことが地域に根差す不動産屋の使命。そのために全社一丸に

なつて進んでいきたい」と語り
ました。

その後は「九年前から自身は成長していますか？会社は成長していますか？」をテーマにグループ討論を実施。「社長としての判断力・決断力は磨かれてきた」「自分が変わることによって会社も変わっていく」「同友会を使い倒すことが成長の近道」など、活発な意見が交わされました。



いま感じる後継者の心構えとは？

渋川吾妻支部2月例会

二月十日（月）、洪川市中央公民館を会場に「洪川吾妻支部二月例会」を開催。オリジナルグッズの製造・販売を手掛ける（株）シェリー、取締役・清塚迅氏（洪川吾妻支部／会員登録は清塚社長）が「自社を発展させるために、いま感じる後継者の心構えとは？」と題し、自身の経営体験や事業承継に向けた率直な思いを報告しました。

昨年十二月、取締役に就任した清塚氏は、入社から現在に至る担当業務の変遷、コロナ禍における新規事業の立ち上げ、好調なインターネット販売の現状などを紹介。また、近い将来の社長就任に向けては「行動力を



磨く」「数値での会話」「仕事の棚卸し」を挙げ、それぞれの詳細について説明しました。報告の最後には、楽天シヨップオブザイヤー授賞式への参加について触れ、「上には上がいることを痛感。一位の会社はなるべくしてなっているの、そこを指して頑張りたい」と力強く語りました。

参加者アンケートには「後継者としての自覚、挑戦する姿勢に感動した」「SNSやインフルエンサーの効果的な活用を学べた」「当社は課題山積なので、しっかりと優先順位をつけて実行につなげたい」などの感想が綴られていました。

アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エービーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com



Que Project inc.



営業の本質を 考えませんか？

高崎支部2月例会



二月二十五日（火）、ビエント高崎を会場に「高崎支部2月例会」を開催。販路拡大コンサルタントの㈱壹乃夢・山内弘一氏を講師に招き、「営業の本質を考えませんか？」将来を見据えたさまざまな営業力強化」をテーマにお話しいただきました。

はじめに山内氏は、自社あるいは自社商品の立ち位置やお客様が買ってくれる理由など、情報整理の重要性を指摘。続けて、営業活動のプロセスを配布資料に基づいて丁寧に解説しました。また、運やタイミングにも左右される営業活動のエピソードを紹介した上で、「運を呼び込む行動」「知識の習得による傾聴（聴く力を磨く）」の大切さについても言及。その他、自身の経験に基づく考えや事例などを多数紹介し、営業の本質に迫っていききました。

その後は「営業戦略の立案」をテーマに参加企業の営業戦略を各グループで検討。「異業種による違う角度からの提案に目から鱗」「あらためて自社の強みを考えるきっかけになった」「若い人をターゲットに営業戦略を組み立てる必要性を感じた」など、活発な意見が交わされました。

経営幹部から見た25年の会社の軌跡

前橋支部2月例会

前橋支部では、二月十九日（水）、アメイジンググレイス前橋を会場に支部例会を開催しました。環境に関する総合コンサルティング業の㈱モノファクトリー、執行役員・越知靖政氏（同支部）が「経営幹部から見た二十五年の会社の軌跡」その時経営者は何を決断したのか」と題して体験報告を行いました。

自己紹介に続き、ナカダイグループの概要と「事業の変化」「経営者の決断の履歴」を時系列で紹介した越知氏。自身が幹部になる前から、業務内・外で現社長と近い距離で過ごす中で、思いや理念が自然と共有されていた事を振り返りました。また、九州電力㈱と共同で立ち上げた「サーキュラーパーク九州㈱」の循環経済を目指す事業概要と

都市伝説が現実にな！

沼田支部2月例会

沼田支部では、二月二十七日（木）、利根沼田文化会館を会場

に支部例会を開催。「都市伝説が現実にな！？」政治経済の環境を俯瞰してみる」と題して、(有)月夜野きこの園、代表取締役・金子崇範氏（同支部長）が報告を行いました。

金子氏は「そもそも」をキーワードにメディアの成り立ちを掘り下げる事からスタート。不自然な情報統制や価値観の刷り込み、SNSとの情報の食い違い

今後の展望も報告しました。報告後のグループ討論では、幹部とのコミュニケーションをテーマに意見交換を行い、業種や企業規模の違い、世代による捉え方の違いなどを共有しました。



いなどを指摘しました。また、諸外国の経済状況や政策を紹介し、日本経済にも波及する可能性を示唆しました。報告の最後には、より良い経営環境をつくるには「そもそも、なぜ何のためには、自分だったらを考える事が必要」と訴えました。

参加者アンケートには「物事の本質を捉えるには、その裏側の仕組みを知らなければいけない」「言葉の解釈が一人一人違う事を実感した。言葉の定義が大切」「真実を見極める力が経営者には必要」などの感想が記されていました。



ピースフル群馬の挑戦

富岡安中支部2月例会

富岡安中支部では、二月二十八日(金)、富岡地域づくりセンター(富岡公民館)を会場に支部例会を開催しました。「ピースフル群馬の挑戦〜ひと×ひとの化学変化〜」と題して、就労継続支援B型事業所の運営を行うNPO法人ピースフル群馬、代表・茂木理恵氏、関矢美穂氏(同支部/会員登録は茂木氏)の二名が体験報告を行いました。

それぞれの自己紹介に続き、事業所の設立に至る経緯から、お弁当や総菜づくり、畑仕事、配達などを行う活動内容に加えて、一年が経過する現在までの取り組みを紹介しました。「週一回の利用から可能」といった特徴を上げる一方で、満足度は高いが利用者が少なく経営難の状態と課題も報告し、お弁当の注文や利用者の紹介などの協力

を訴えました。参加者アンケートには「会員の活動を具体的に知ることができて良かった」「人とのつながりが大切。それが同友会の強みでもある」「困ったときに、困ったと言える組織にしていきたい」「人と合う合わないはあるが、多くの人と会うことで壁を乗り越える力にもなる」といった感想が記されていました。



ChatGPT最強活用術

太田支部2月例会

太田支部では、二月二十一日(金)、テクノプラザおおたを会場に支部例会を開催。「ChatGPT最強活用術〜あなた専属のAI秘書を手に入れよう〜」と題して、金属部品のカチオン電着塗装およ

び組立を行う(株)栄工業、代表取締役・宇田裕紀氏(同支部)が実践報告を行いました。宇田氏はChatGPT(AI)を専門的に学んだ訳ではなく、自身の興味から学び実務で実践する中で得た「業務への生かし方」を、事例や具体例を交えて報告しました。

AIへの質問方法や回答の深掘り、テキストだけでなくエク

セルファイルやPDFファイルでの活用など、AIを秘書やコンサルに見立てることで、圧倒的に実務が効率化されている様子に参加者は驚きを隠せませんでした。

参加者アンケートには「便利な時代になったが、ついていくのも大変」「質問の仕方や具体例の紹介は勉強になった。活用の幅が広がらそう」「人材不足に悩む中小企業こそ上手く活用していくべきだと感じた」といった感想が多く、AIの活用に前向きな様子が見受けられました。

環境を思う、未来を思う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/



◎お気軽にご相談ください。
5ビッグコンベンション 他中小コンベンションも多数あります。

◎他県からも便利な磯部温泉 東京よりJRで1時間◎
会議⇒温泉⇒宴会⇒宿泊⇒会議
スクール形式 最大700名可能



軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL http://kk-sanei.net/

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【水耕栽培装置を採択】

(株)成電工業

半導体や制御盤などを製造する(株)成電工業(代表取締役・瀧澤啓氏／高崎支部所属)が提案した農福連携によるモンゴルでの野菜工場のニーズ確認調査が、2024年度の国際協力機構(JICA)の「中小企業・SDGsビジネス支援事業」に本県で唯一採択された。途上国の課題解決と日本企業の海外展開の両立を目的にした支援事業で、福祉の充実を図るモンゴルにおいて同社が開発した水耕栽培装置の販路拡大を目指す。

同社は発光ダイオード(LED)を光源とした水耕栽培方式の野菜栽培装置を開発。室内で温度、湿度を管理する栽培方法のため、季節や気候に関係なく安定して生産できる。2013年ごろから引き合いの強い福祉向けに特化した販売を展開し、全国約20カ所の障害者就労施設などに導入する。レタス類を中心に葉物野菜の作業を標準化し、障害者が種まきから収穫、包装までを担う。

順調な国内事業を背景に、同社は海外での展開を模索。栽培装置は北海道など寒冷で野菜が育ちにくい地域での利用が多い。モンゴルは寒さが厳しい上に、JICAがモンゴル政府と障害者の就労支援事業の立案や人材育成に携わっていて、福祉の充実に向けた同国で商機を見いだした。

[3／5付上毛]

【学長に高山氏】

新島学園短期大学

新島学園短期大学(学長・岩田雅明氏／高崎支部所属)は5日、岩田雅明学長の任期が3月末に満了することに伴い、次期学長に副学長の高山有紀氏が就任すると発表した。4月1日に着任し、任期は4年間。

高山氏は「地域社会の要請に対応した多様な学びを提供し、『新しい自分を創る』大学として力強く歩んでいく。小さいけれど、満足できる新島学園短期大学のこれからをご支援ください」とコメントした。

[3／6付上毛]

【優れた改修でベルカ賞】

しののめ信用金庫

しののめ信用金庫(理事長・横山慶一氏／富岡安中支部所属)は10日、優れた改修や長期間にわたって適切な維持保全を行った建築物に贈られる「BELCA(ベルカ)賞」(ロングライフビル推進協会主催)のベストリフォーム部門に、同信金の前橋営業部ビル(前橋市千代田町)が選ばれたと発表した。

同ビルは旧前橋信用金庫本店として1964年に建設された。前橋地区の中核店舗だったが、耐震面の問題や設備の老朽化が顕著になったことから改修工事を実施。コワーキングスペースや住民がさまざまな活動に利用できるホールを設置することで、地域のコミュニティー創出につながる建物に生まれ変わった。

同信金は「ビルがこれからも前橋の地域に根ざし、人々の交流や文化を創出する場としていきたい」としている。

[3／12付上毛]

【新たな一歩 卒業式】

新島学園短期大学

新島学園短期大学(学長・岩田雅明氏／高崎支部所属)

の卒業証書・学位記授与式が12日、高崎市文化会館で開かれた。キャリアデザイン学科とコミュニティ子ども学科の計138人が新たな一歩を踏み出した。

岩田雅明学長は一人一人に学位記を手渡し、「人は経験によって学び成長する。苦しい経験も成長の機会と捉えてプラスに変える姿勢を持ち、人生を歩んで」とと激励した。

[3／13付上毛]

【県産食品 世界へPR】

赤城フーズ(株)

(株)北毛久呂保

アジア最大級の食品・飲料展示会「フーデックスジャパン2025」が東京都江東区の東京ビッグサイトで14日まで開かれている。50回目の今回は世界74カ国・地域から約3千社が出展。本県ブースは民間8社が共同出展し、有機野菜や特産のこんにゃく加工品など自慢の商品を国内外のバイヤーにPRしている。

赤城フーズ(株)(代表取締役社長・遠山昌子氏／前橋支部所属)、(株)北毛久呂保(代表取締役・兵藤武志氏／沼田支部所属)が出展した(会員企業のみ抜粋)。

展示会は食材や技術の発掘、販路開拓を目的に日本能率協会などが1976年から毎年開催している。

[3／13付上毛]

【「学び土台に」231人門出】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ(代表理事長・中島利郎氏／前橋支部所属)が運営する5専門学校の合同卒業式が14日、前橋市のベシア文化ホール(県民会館)で開かれ、計231人が新たな門出を迎えた。

式辞で中島理事長は「これからの社会では自ら考え、答えを見いだす力が求められる。学園の学びを土台に、必要とされる人材に成長してほしい」と呼びかけた。

[3／15付上毛]

【地域活性に向け連携】

新島学園短期大学

安中市は14日、新島学園短期大学(学長・岩田雅明氏／高崎支部所属)と包括連携協定を結んだ。多分野に精進する教員や学生と連携し、地域振興や地域活性化を目指す。子どもや食に関するプログラムの実施など具体的な内容は今後話し合う。

協定書には①地域産業や観光の振興②教育・文化の振興、発展③人材育成—といった連携事項を盛り込んだ。安中市の魅力や取り組みについて学生らに情報発信してもらうことも想定する。

同短大によると、自治体との包括連携協定は初めて。市が大学関係で同協定を締結するのは学校法人同志社につづいて2例目。

[3／15付上毛]

【会員登録変更】

(有)中島イーディーエム、代表取締役・中島清英氏(太田支部所属)では、この度、「専務取締役・中島純貴氏」に会員登録を変更しました。

【住所変更】

(有)橋田機設、代表取締役・橋田康宏氏(太田支部所属)は、この度、下記の通り住所変更しました。

〒370-0314 太田市新田市新井町2021-7

第11回

理事会報告

日時 三月四日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

【議事】

出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/田村、町田、吉池、理事/小坂橋、山崎、提箸、石原、小林、小柴、佐藤、渡辺、小池、本多、周藤、神保、佐藤、

I. 報告連絡事項

吉池副代表理事が議長をつとめ、田村代表理事挨拶のもと、第十一回理事会開催。

II. 審議・承認事項

1. 第五十三回定時総会の概要
確認
四月二十五日(金)開催予定の、第五十三回定時総会の概要が確認され、三月末に講師(浜野製作所・浜野氏)の会社を総務会メンバーで訪問することが報告されました。

III. 意見交換・その他

1. 意見交換
時間と天候を考慮し、今回は意見交換を割愛しました。1. 各支部・部会・委員会等の案内報告
各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。3. 今年度活動報告案の決定
二〇二四年度の活動報告案が総務会・各組織担当者から提案され、これを承認しました。

2. その他

DOR(同友会景況調査)の概要説明と調査協力依頼が総務会よりありました。

4. 入退会者承認と仲間づくりについて
前回理事会以降の入会者二名、退会者一名を承認。会員数は五二一名となりました。3月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

柴崎農園

〒370-0035 高崎市柴崎町1642-2
TEL: 027-335-8207小林 郁子
S34年生農産物の生産、委託販売、小売業、飲食業など
ゴルフ
【紹介者/石井安美】
地域に支えられ家族経営農家として高崎市で38年。2022年には農家レストラン「nofu」を開業致しました。他業種の方々とふれあいを楽しみに学んで行きたいと思っています。よろしく願ひ致します。

Being働き方Doing

〒370-2316 富岡市富岡837-1
TEL: 090-2305-0412
FAX: 0274-64-5282代表 大石 尚
S33年生

働きやすさ、働きがい、職場作り支援、研修+キャリア面談

【紹介者/事務局】

病院の事務管理職として人事・総務・職員教育やクレームを担当して25年、65歳を過ぎ昨年4月にキャリアコンサルタントとして独立しました。ハラスメントなどが起きにくい、働きやすい職場づくりを本気で目指していらっしゃる企業様の支援ができればと思っています。よろしく願ひ致します。

新会員
ご紹介

高崎支部

富岡安中支部

前回の意見交換を踏まえ、再検討したスローガン・重点方針案が総務会から提案され、これを承認しました。また、部門方針案については各組織担当者から説明・提案があり、これを承認しました。

2. 新年度スローガン案・重点方針案・部門方針案の決定について

2. 第十二回理事会の開催確認
次回理事会を定例日の翌週に変更し、左記の通り開催することが確認され、議長は杉崎副代表理事が担当することになりました。■日時/四月八日(火)
■会場/同友会事務所
■ウェブ(併用)

面倒な会計業務はお任せを!!
電子帳簿保存法・インボイス制度対応の簡単クラウド会計

統合型クラウド財務管理システム

KEEPERClub

同友会 高崎支部会員 株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377

限りある資源を、次世代へ。

株式会社エスティビー
Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」
私たちは、船舶・陸路の循環型物流で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14 連絡先 TEL: 027-212-3312